

## 平成21年度第3回宮崎県社会教育委員会議 議事録要旨

1 開催日時：平成21年11月13日（金）  
13時30分から15時30分まで

2 会 場：県庁会議室（621号室）

3 出席者：委員13名（4名欠席）

4 説明

（事務局から資料に基づいて説明する。）

（会長が全国社会教育研究大会の報告をする。）

5 協議 「学校・家庭・地域が一体となった子どもたちの健やかな成長を促進する教育環境づくり」

（○印は委員の発言）

議長 ・ これからの協議を「企業等（事業所、経済団体等）との連携・協働」、「関係団体・グループ（NPO、大学、公共施設等）との連携・協働」の大きな2つの柱を進めていきたいがよろしいか。

○ 2つの柱に合わせて、地域住民への啓発という視点も必要ではないか。

○ 最終的には県民の意識啓発が関わってくるので、2つの柱でいいのではないか。

議長 ・ 様々な御意見もあるが、2つの柱で協議していきたい。

議長 ・ 企業等との連携・協働について事例があれば出してほしい。

○ 小学校で、先日、漁協の全面的な協力で、魚の水揚げから、さばき方、それを食すという食育の取組がなされた。また、読み聞かせを市立図書館の協力を得て実施している。

○ 小学校では、宮崎大学と連携し、地産地消をめざした取組がなされている。また、多くの中学校では職場体験学習に取り組んでいると思う。

○ 現在、職場体験学習は、学校職員が企業を回り受け入れ先を開拓している状況である。もっとスムーズに開拓できればいいと思う。そのため商工会等と連携した企業バンクがあれば有り難い。

○ ここで取り上げる企業とは、どのようなイメージなのか。

事務局 ・ 現在、商工会を回って情報を収集している段階である。様々な事例があり、それをもとに企業バンクを作っていきたいと考えている。

○ 受け入れ側の体制も分かるような企業バンクになればいいと思う。

○ ある企業からの意見として、職場体験学習を実施する時期が集中するので全ての要望が受け入れられない。学校側の要望を教育委員会がまとめるなど窓口を決めてくれればという意見があった。

議長 ・ 企業が地域で貢献している事例はないか。

○ 地域の祭りに、新田原基地が積極的に貢献していると聞いている。

○ 学校支援地域本部事業では、JAや企業が積極的に関わっていただいている。

○ 勤めている病院では、地域の方々と一斉清掃をしている。花作りにも取り組んでいる。



副議長・ 家庭や学校は、企業にどのようなことを求めているのか。

事務局 (資料をもとに説明)

- 一般論であるが、子どもの父親がどんなところでどんな仕事をしているのかといった素朴な疑問に答えていくことが必要ではないのか。ある企業では、製造過程等を一般に見せる取組は既にしていたが、その疑問に答えるため、子どもに父親の働く姿を見せる取組をしていた。これは、とてもいい取組だったということである。
- 企業の地域貢献の一環としての子育て支援の事例であるが、あるタクシー会社では、ドライバーが子育て支援の講習を受け、子どもだけでもタクシーに乗れるサービスをしている。また、ある産婦人科病院では、子育て支援のサークル活動として、出産前後の家庭にボランティアを派遣している事例がある。
- 商店でも授乳する部屋があったり、おむつ交換が簡単にできる場所を設置したり配慮されている。
- PTA主催の講演会を開催するが、なかなか出席できない家庭もある。そこで、そのような講演会を企業でできないものだろうか。年に1回の取組でもいいのではないか。

議長・ 学校支援についての事例はないか。

- 学校との関わりは、授業支援、職場体験である。専門的な方に本物の話をしていただく子どもたちの目の輝きが違ってくる。
- 教師以外の大人から多くのことを子どもたちが学ぶということは素晴らしいことである。

副議長・ 様々な事例は分かったが、企業等の連携をする時の教師側の意識はどうか。

- 社会人からの講話等は小学校など早い時期がいいと思う。高校では、専門性が求められる。
- 教師の要望で、企業が求める礼儀作法等について指導をしてもらったが、大変良かった。
- 企業の情報収集が十分できていない。教師側も企業や地域を知る努力をもっとしないといけない。
- 本日、様々な資料を事務局からいただいたが、企業バンクの資料ができあがれば、その分析をすればいいのではないか。また、ニーズ把握の調査もできればと思う。



副議長 (まとめ)

- ・ 教育環境づくりのために、学校・家庭・地域が企業に求めているものは何か。また、各所属、各団体の連携・協働等について具体的な話し合いをしていくことが大切であると思う。

今後、これらのことをどのようにまとめていくかが難しい課題である。

議長 (次回以降の会議の在り方について協議し、了解を得る。)

- ・ 旭化成の取組について、調査研究を行う。
- ・ 定例の会議とは別に、自主的な会議を持つ。

## 6 閉会行事

課長 本日、素晴らしい御意見をいただいた。本課職員も積極的に外に出て調査活動を実施している状況である。今後とも積極的な御意見をいただきたい。